

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表 3月15日

事業所名 あかいわ児童発達支援センター(放課後等デイサービス) 家庭数 45 回収数 33 割合 73.3%

内 容		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペース が十分に確保されているか	27	4	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・こぶしは充分だが、かりんは利用者が多い分やや手狭に感じることがあります。 ・個別スペースを設けてもらう等、子どもの状態に合わせて支援してもらっている。 ・個室等のスペースを準備していただいております。 ・子供達がいつも楽しそうに運動している姿を見えています。 	面積基準は満たしておりますが、手狭に感じることもあります。スペースの見直しや、有効活用を考え、こどもたちの活動を十分確保します。
	2 職員の配置数や専門性は 適切であるか	21	7	0	5	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者と一緒に考える姿勢がありがたい。前向きに本人の特性やコンディションの関係等に気付いてもらえ、無理のない取り組みや保護者や他機関、学校とも情報共有してもらえて心強いです。 ・専門性があると感じられる方もいらっしゃるが、時々声かけの仕方などに疑問を感じる方もいらっしゃると思う ・こぶしの家を利用している間、職員さんが何人いてそれぞれがどんな対応を下さっているのか実際の所じっくり見てないのでなんとも言えませんが、職員の方がしんどく無い、子供達が困らないような配置数にしてもらえるのいいと思います。 ・専門性についても適切であるか、実際の所よくわかりません。もし、子供の行動などで気づいた事などがあれば、ご意見アドバイスいただくとありがたいです。 ・必ずしも全員の専門性が高い必要はなく、各職員がそれぞれのこどもに真摯に関わってくださいなので、不満はないです。 ・専門性については詳しくないのでわかりませんが、どなたであっても安心してお任せ出来ます。 ・子供の人数に対しやや少ないように感じます。 ・それぞれの活動場所に必ず職員がいるようになったと感じました。 	職員の専門性については、全体での研修や、オンライン等を活用し個別での研修機会を設けています。今後も、計画的にそれぞれの職員の専門性が高まるようにします。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	29	1	0	3	<ul style="list-style-type: none"> ・専門性についても適切であるか、実際の所よくわかりません。もし、子供の行動などで気づいた事などがあれば、ご意見アドバイスいただくとありがたいです。 ・必ずしも全員の専門性が高い必要はなく、各職員がそれぞれのこどもに真摯に関わってくださいなので、不満はないです。 ・専門性については詳しくないのでわかりませんが、どなたであっても安心してお任せ出来ます。 ・子供の人数に対しやや少ないように感じます。 ・それぞれの活動場所に必ず職員がいるようになったと感じました。 	
適切な 支援の 提供	4 こどもと保護者のニーズや 課題が客観的に分析された 上で、児童発達支援計画 (放課後等デイサービス計 画)が作成されているか	30	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの利用者さんを抱えていると思いますが、いつもこちらの話を丁寧に聞いて作成頂いています。 	
	5 活動プログラムが固定化し ないよう工夫されているか	21	10	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・支援して貰いたい項目が毎年、重複しているのでどうしても固定化する部分が出てくる。 ・こちらが把握していないこともあるので、どちらともいえません。音楽的な面の療育もあるといいのかなと思います。 ・コロナ禍の現状では、活動プログラムが若干固定化されてくるのは仕方がない事かと思えます。 	それぞれのこどもにあった目標や活動を組み立てます。活動についても、目標が達成できるよう、またこどもたちが意欲的に取り組めるよう工夫します。
	6 放課後児童クラブや児童館 との交流や、障がいのない こどもと活動する機会があ るか	9	11	6	7	<ul style="list-style-type: none"> ・これはコロナ禍なので仕方ないと思っています。 ・コロナの影響もあり出来てないと思っています。 ・コロナ禍で以前のように交流出来ない事が多々あると思う ・コロナ禍なので制限が多くてもしょうがないと思います。 ・現在コロナ過の為このような評価になりました。 ・現在コロナ禍の為交流はしなくても良いと思います。 	
保護者 への 説明等	7 運営規定、利用者負担等につ いて丁寧な説明がなされたか 支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明がなされたか	28	4	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・面談時に丁寧に説明をいただいております。 	
	8 日頃からこどもの状況を保 護者と伝え合い、こどもの健 康や発達の状況、課題につ いて共通理解ができている か	31	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも子どものちょっとしたことで相談したり、世間話ができたりしてありがたいです。 ・送迎時や連絡帳を通して、いろいろと気軽に話すことが出来ます。日々の些細な変化でも伝えることが出来るので助かります。 ・できたことや苦手だったことなど教えてください。夢中になれるもの伝えると活動に取り入れてくれたりします。 	
9 定期的に、保護者に対して面談や、育児 に関する助言等の支援が行われているか 保護者に対して面談や、育児に関する助 言等の支援が行われているか	30	3	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか 		

	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	11	1	4	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の都合で余り参加出来てません。でもコロナの状況を見つ、よく開催されてるなあと思います。 ・コロナ下でもできる限りの会を開いて頂いています。あいにく参加はできていませんが、都合をつけてぜひ参加してみたいです。 ・出席していないためこの評価になりました。 ・コロナで出来てない。 ・参加はしていませんが案内は見た事があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もコロナの状況を見ながら、できる範囲で実施します。また、保護者の皆様のお力を借りたいと思いますので、ご協力の程よろしくお願ひいたします。
			51.5%	33.3%	3.0%	12.1%		
	11	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	30	2	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・本当に信頼し、安心してしています。 ・困った時は割と直ぐ相談させて頂いてます。 ・どの先生に相談しても適切にアドバイスして下さい、真剣に向き合って下さるので本当に、助かっています。 	
			90.9%	6.1%	0.0%	3.0%		
	12	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	31	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時や連絡帳を通して、いろいろと気軽に話すことが出来ます。また、職員のどなたにも丁寧に対応していただけるので安心出来ます。 	
93.9%			6.1%	0.0%	0.0%			
13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されているか	30	2	0	1			
		90.9%	6.1%	0.0%	3.0%			
14	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	28	4	0	1			
		84.8%	12.1%	0.0%	3.0%			
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。(また、発生を想定した訓練が実施されているか。)	24	4	0	5	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策については、直近の状況を踏まえて適切に判断していただいていると思います。 ・先生が飛沫の飛ぶ感じを模型？で教えてくれたのを聞いてとてもわかりやすくていいと思いました。 	
			72.7%	12.1%	0.0%	15.2%		
16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	27	0	0	6	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練がどのようなかたちでなされているのかわからないので、評価が難しいです。 ・保護者会との協働で、防災運動会を開催するのはどうでしょうか？災害時に、障がいを抱えた我が子とどう避難するか、避難先でどう過ごすか、体験できるといいなと思います。 ・迎送のタイミングが避難訓練をしてると安心の場所として通えていて本当にありがたいです。 ・家は家で好きな様です。でも、久しぶりに通所するととても嬉しそうです。 ・楽しみにしているし、利用日に行かない！と言う事はないが、高校生になってからは、学校行きたくないなあ〜とか こぶしやすみたいなあ〜と口にする事が増えました。 ・今日はこぶしだ！と言いながら嬉しそうに準備をしています。 ・いつも楽しみに通ってて、もう自分の家みたいな感じのかなと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練、防災訓練については月1回実施しています。様々なケースを想定しながら取り組んでいます。今後は、地域の方や保護者の方も交えた訓練も計画します。 	
		81.8%	0.0%	0.0%	18.2%			
満足度	17	こどもは通所を楽しみにしているか	29	3	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・これから職員と保護者の皆さんと手を取り合って、こどもたちのとって居心地のいい家であり続けられるようにします。 	
			87.9%	9.1%	0.0%	3.0%		
18	事業所の支援に満足しているか	31	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・放デイがもう少し使えたらなと思います。 ・いつもありがとうございます。我が家の生活を支えていただいています。 ・本当に満足しています。安心してますし、色々な季節毎のイベントをして下さったり、本当に感謝しています。ありがとうございます。 ・いつもこどもの支援にご尽力いただき感謝しています。 ・コロナ禍でいろいろと対応・対策が難しい中で、丁寧な対応と適切な運営を目指して下さる職員の皆様には本当に感謝しております。 ・昨今の施設での虐待等の報道もあり、厳しい目向けられることもあるかと思いますが、これについては様々な意見があるろうかと思いますが、個人的には子供や保護者だけでなく、職員の皆様の健康や安全も協働して護っていくことも重要だと感じています。 ・いろいろとご迷惑やご負担を掛けているかと思いますが、どうか心身に疲労を溜めてしまわないよう、気をつけていただければと思います。 ・どの職員の方も子供に優しく接してくれます。できたことにも一緒に喜んでくれます。 ・毎日の学校の送迎が大変なので、通所日は本当に助かっています。 ・いつも大変お世話になっております。今後ともよろしくお願ひ致します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後等デイサービスの利用をなるべく確保しながら、日中一時支援でもその子の支援が切れ目なく行えるよう、連携して支援します。 ・たくさん温かいご意見、ありがとうございます。こどもたちの毎日が充実したものになるよう、これからも職員間、そして保護者の方々と連携しながら、日々の生活を組み立てていきます。 	
		93.9%	6.1%	0.0%	0.0%			

「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は「保護者等からの事業所の評価」より事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和4年3月15日

事業所名 あかいわ児童発達支援センター(放課後等デイサービス)

項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		各コーナーごとに発達や興味にあった遊びを用意して落ち着いて過ごせるようにしている。	
	2 職員の配置数は適切であるか	○		療育中あと1人の人員があれば、更に療育の充実が見込まれると思います。	人員基準は満たしているが、引き続き職員体制の調整を行う。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		バリアフリーを意識して設計されている。	
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○	勤務時間上、全員参加が難しいことがある。	時間設定や会議の方法を見直し、全職員が参画できるようにする。
	5 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		アンケートを活かすようにしている。	
	6 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		保護者に対しては結果表を配布している。ホームページにも掲載している。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	外部評価は実施していない。	今後、第三者評価等の導入を検討する。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		合同研修会議やケース会議等で障がい特性について考える機会がある。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)を作成しているか	○		固定のツールを活用し、アセスメントを行ったうえで、計画を作成している。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		一人で担当のこどもに対応するのではなく話し合いの中から解決策をみつけていっている。	立案には、必ず複数職員の意見を取り入れ、より内容が深まるよう工夫している。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		必要に応じて、固定のプログラムも行うが、その中でも段階を踏むなど工夫をしている。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		長期休暇の場合は平日よりじっくり時間的余裕を持てる活動を設定している。	
適切な支援の提供	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)を作成しているか	○		個々のスキルや目標に応じて、個別活動と集団活動を組み込んで作成している。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		担当間では必ず行っている。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		全職員が集まる事ができないが時間を見つけて話をするようにしている。	
	17 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○	日々の支援の振り返りの記録は足りないと思っています。	記録を取るだけにとどまらず、記録内容の見直し、支援の検証・改善を行う。
	18 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)の見直しの必要性を判断しているか	○		半年に一度は必ず行い、その他でも適宜見直しを行っている。	職員会議等で、個別の事例をあげ計画の見直し、検討を行っている。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○		組み合わせている。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児発管や担当職員が参加できている。担当職員が参加できない場合も、児発管が普段の様子を聞き取った上で参加できている。	より多くの職員が参加し、連携が深まるように今後も調整をする。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		学校への送迎時や、必要に応じてその都度情報共有をしている。	
	22	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているかー対象児利用なし	-	-		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		保護者を通じてモニタリングの結果を提出してもらい、情報提供している。	保護者からの情報だけでなく、今後は事前に保護者に同意を得た上で卒園・所前に、所属施設へ出向き情報共有を行う。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		担当者会議や引継ぎ会議を開催し、保護者の同意を得た上で情報提供を行った。	
	25	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		オンラインで、市内の放デイの連絡会を開催した。	
	26	保育所や認定こども園、幼稚園等(放課後児童クラブや児童館)との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○		感染症拡大のため大規模ではないが交流をする機会がある。	今後も感染症の状況を見ながら、交流する機会を作る。
	27	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		自立支援協議会の各部会に参加している。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時や連絡帳で日々の様子を伝えている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		必要に応じて対応している。	職員も研修等で学び、保護者へ支援する機会を計画的に作る。
保護者への説明責任等	30	運営規程、(支援の内容)利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明している。	
	31	(定期的な)保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		個別で対応できない時は、児発管や所長と一緒に対応をしている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		感染症対策のため活動ができていない。	感染症の状況を見ながら、保護者同士の交流・連携の機会を作る。
	33	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		個別懇談や事業所内相談以外にも都度、電話や面談で相談を受けている。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		月に一回施設だよりを発行している。	
	35	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		個人情報は鍵の掛かる場所に保管している。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		カードを使ったり、視覚的にしたりと個々にあった分かりやすい工夫をしている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		近隣の住民や企業にこどもたちが作った、年賀状を配って回った。	今後も感染症の状況を見ながら、地域へ出かけたり招待する機会を作る。
非常時等	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		マニュアルは誰でも閲覧できる場に置いている。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		月に一回様々な場面を想定し、避難訓練を行なっている。	
	40	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		アレルギーの診断書の基個別に対応している。	

守
の
対
応

41	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		職員会議やミーティングなどで確認している。	作成で満足せず、今後も検証をしっかり行い事故防止に努める。
42	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		外部やオンラインの研修に参加したり、事故チェックリストの作成をしている。	
43	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○	担当児童に対象はいない。	身体拘束規程を作成したので、職員に周知しケース会議等で事前にシュミレーションを行う。